

自治協全体で取り組む新事業の検討結果について

1. 背景…アートフェスティバルの経緯・成果・課題を総務特別部会で整理・議論の結果、アートフェスを終了し、「西区民を元気づける」ための新たな事業を検討する方針に決定。

2. ワークショップ概要

| | | | |
|-----|-----------------------------------|-------|-----|
| 日時 | 8月29日(金)15:30～ | 参加委員数 | 23名 |
| 内容 | 「区民を元気づける」「自治協委員が関われる」新規事業のアイデア出し | | |
| 進め方 | 個人ワーク → グループワーク → 全体共有 | | |

3. 出されたアイデア(類型化一覧)

| | | 事業対象・連携先など | | | |
|------|------------|--|--|------------------------|--|
| | | こども | 学生 | 高齢者 | 多世代 |
| ジャンル | 祭・音楽・アート | ・祭りにこども向け出店や遊び場を提供 →にしっこ冬まつりの復活 等 | ・西区DEアート ・文化祭と連携 | ・カラオケ大会 ・茶豆音頭リニューアル | ・総踊り ・各地域の音楽祭 ・わっしょい祭り(防災の視点も) ・ドローンアート ・夕日コンサート復活 ・コンサートと花火コラボ ・地域の祭り応援 ・イルミネーション ・委員が祭りに参加(踊り、出店等) ・西区の夜祭(キッチンカー、屋台を集める) ・ふれあい秋祭りとコラボ |
| | 食・農・観光 | ・農業体験 ・地引網 ・小針浜での食イベント | ・新大「日本酒学」連携 | — | ・越後線 飲み鉄ツアー (地域のお店などを紹介) ・特産品収穫、調理体験+レシピコンテスト ・西区酒の陣 ・酒造巡り ・特産品販売 ・西区100円食堂フェス ・商工会連携 |
| | 歴史・文化資源 | ・子ども向け歴史漫画 | — | — | ・歴史探訪 ・佐潟活用イベント ・文化資源活用(酒文化など) |
| | 環境・防災・健康 | — | — | ・健康ウォーキング | ・海岸清掃 ・多世代交流ウォーキング ・防災啓発活動 |
| | | 実行形式 | | 実施手法 | |
| | その他(運営・手法) | ・当番制(地区別に) ・学校連携(学生のやりたいことを応援する形式も可) ・実行委員会形式(各コミ協の若手参加) ・スポンサー協力 ・業務委託 | ・SNS活用による情報発信 ・全世代参加型イベント ・開催場所をこだわらず各地で開催(集まりやすく) ・他都市の芸術祭などを参考に開催 | | |

4. 事務局からの提案内容

出されたアイデアの整理結果に基づき、下記の通り事務局から提案がありました。

| | | |
|---------------|---|-----------------------|
| 提案理由 | 「祭」「食」「酒」といったキーワードが委員の皆さんから多く出ていたため。 | |
| 提案要旨 | 地域課の事業「発酵街道開」に協働で取り組んでいただきたい。 → <u>区だけでは手が回らない部分を自治協の皆さんに補っていただく形</u> | |
| 想定される具体的な協力内容 | <ul style="list-style-type: none"> * 広報物や案内に「西区自治協議会」名を明記(次回イベント以降) * イベント会場でのPR活動(のぼりの掲示やPRブースなど) * 自治協広報紙での特集記事の掲載(区民への広報) * 実行委員会への参画と負担金の拠出 | ※他にアイデアがあれば是非お出しください。 |
| メリットなど | <ul style="list-style-type: none"> ・行政が取り組みきれない部分を「自治協が取り組みたいこと」で補うことで、行政と自治協の協働による事業となり、大きな成果や実績が残せる。 ・事業の試験的实施を通し「区民を元気づける」事業の調査・研究ができる。 | |

5. 提案を受けた総務特別部会の検討結果

○事務局からの提案を受け、以下の通りの方針に決定しました。

| | |
|--------------|--|
| 決定内容 | 事務局の提案の通り、「 <u>発酵街道開</u> 」事業に西区自治協議会として協力する。 |
| 具体的な 取り組み | 4. 事務局からの提案内容「想定される具体的な協力内容」に記載の内容をもとに今後検討を行う。 |

○なお、以下の意見も出され今後の検討の中で反映させていくことになりました。

- ・今回は、内野以西を会場としたイベントだが、今後は西区の魅力(北国街道・西区八景)を切り口として、西区内のほかの地域にも拡げていきたい。
- ・長年続けてきたアートフェスティバルに代わる取り組みであるため、調査や試行から始め、自治協議会全体として取り組めることを考えていきたい。

6. 今後の流れ(案)

| | | |
|-----|-----------------|--|
| 9月 | 総務特別部会 | 事業の方向性検討（事務局からの提案の審議） |
| | 本会 | 総務特別部会での検討結果について、全体に報告・意見聴取 +事業担当からイベントについての説明 |
| 10月 | 自治協全体 (委員各位) | ・ <u>秋イベントへのPRブースなどの出店(活動紹介)</u> ⇒実施が近いため、総務特別部会内で至急調整 |
| | | ・ <u>委員の皆様には10/4～13に開催される各種イベントにできるだけ参加していただき、その様子やご自身が感じたことなどを後日報告していただく。</u> |
| | 総務特別部会 | イベント参加した所感などを踏まえ、今後の事業の進め方検討 |
| | 本会 | 今後の事業の進め方について、全体に報告・意見聴取 |